

「精神医学のカルテ」

2014年4月20日(日)・2014年5月11日(日)

2014年4月20日(日) 12:30~14:30

テーマ①

「統合失調症とその『治療』」

木村 一優 (児童精神科医)



1テーマからでも
受講可能です!!

2014年4月20日(日) 14:50~16:50

テーマ②

「新しいうつ病に罹患しない生き方を探る」

~自己責任論なんて怖くない?!~

石川 憲彦 (児童精神科医)

2014年5月11日(日) 12:00~14:30 (30分早い開始です)

テーマ③

いま 「現在、子どもの世界で生じていること」

芹沢 俊介 (社会評論家) × 藤井 東 (塾講師)

2014年5月11日(日) 14:50~16:50

テーマ④

「パニック障害や強迫性障害とその『治療』」

高岡 健 (児童精神科医)

<お申し込み方法など>

受講料：◆一般：1講座 3,800円、全4講座 12,000円

◆学生割引(25歳未満)及び職場団体割引(5名以上)：1講座 1,800円、全4講座 6,000円

◆学校団体割引(5名以上)：1講座 1,700円、全4講座 5,800円

振込先：みずほ銀行 成城支店 普通 8045776 特定非営利活動法人日本子どもソーシャルワーク協会

定員：50名

お申し込み：申込用紙をお持ちでない方は、電話かメール (Email: swkoza@jcsw.jp) にてご連絡ください。申込用紙をお送りいたします。当協会のHP (<http://www.jcsw.jp/>) からダウンロードすることも可能です。郵便、FAX、メール等にて事務局宛にご送付ください。申込書のご送付後、10日以内に受講料のお振込みをお願いいたします。お振込みを事務局にて確認させていただいた時点で、受付完了となります。受講料の返金はいたしませんので、ご了承ください。

スケジュール：1テーマにつき120分(講義90分、休憩10分、質疑応答等20分)

会場：成城ホール4階 集会室(小田急線「成城学園前」駅下車。徒歩3分)

ソーシャルワーク講座・第11期

「精神医学のカルテ」

本講座は、興味をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。

これから子どもや家族にかかわろうとしている方や、すでに現場で活動されている皆さまのご参加をお待ちしております。

日本子どもソーシャルワーク協会のソーシャルワーク事業

- 「ユースワーカー」派遣：登校拒否やひきこもり、発達障がい等の子どもに寄り添う派遣事業です。
 - 「ケアワーカー」派遣：養育困難家庭やひとり親家庭での育児・家事のサポートをすることにより、親子を支える派遣事業です。
 - 「ぴあすぽ」事業：就学・就労・生活の自立等のサポートをすることにより、非行からの立ち直りを支える事業です。
- ※ 上記のソーシャルワークの現場をご用意しております。現在も、多くの学生さんや主婦、社会人の方に、ご活躍いただいております。

講座後、興味のある方は、ぜひワーカー活動にお申込みください（ワーカー活動は有償です）。

【講師のご紹介】

◇木村一優（児童精神科医）テーマ①

1966年生まれ。札幌医科大学医学部卒業。東京大学医学部付属病院精神神経科、ロンドン大学精神医学研究所児童青年精神医学部門、タビストッククリニック思春期部門を経て、現在は、医療法人社団一陽会陽和病院、こころのクリニック石神井に勤務。

◇石川憲彦（児童精神科医）テーマ②

1946年生まれ。東京大学医学部卒。小児科医・精神科医として、障がいを持つ子どもやその親たちと「医療と教育を考える会」を結成し活動。1994年マルタ大学で社会医学的調査を開始し、帰国後は、静岡大学保健管理センターで同所長、教授などを歴任。2004年、目黒区に林試の森クリニックを開業。主な著書に『こども、こころ学—寄添う人になれるはず』がある。近著に『発達障害という希望』（高岡健との共著）『キレル子と叱りすぎる親』がある。

◇藤井 東（塾講師）テーマ③

1947年、東京生まれ。71年より山梨県で学習塾を自営。現代の子どもや教育について評論活動を行っている。93年から00年まで「山梨日日新聞」紙上で芹沢俊介氏と「ファクス書簡」を連載。著書に『こって塾！？』、『いじめの時代の子どもたちへ』（芹沢俊介氏との共著）、『吉本隆明に関する12章』（共著）

◇芹沢俊介（社会評論家）テーマ③

1942年生まれ。上智大学経済学部卒。文芸・教育・家族など幅広い分野の評論活動を行っている。現代の家族や学校の切実な課題、子どもたちの問題を独自の視点で捉えている。著書に『引きこもりという情熱』『存在論的ひきこもり論』『いじめが終わるとき』『母という暴力』『親殺し』『孤独から考える秋葉原無差別殺傷事件』（高岡健氏との共著）他多数。近著に、『家族という意志』『子どものための親子論』などがある。

◇高岡健（児童精神科医）テーマ④

1953年生まれ。岐阜大学医学部卒業。岐阜赤十字病院精神科部長などを経て、現在、岐阜大学医学部准教授。日本児童青年精神医学会評議員。「精神医療」編集委員。主な著書に『学校の崩壊』『新しいうつ病論』『発達障害は少年事件を引き起こさない』『少年事件心は裁判でどう扱われるか』『精神鑑定とは何か』『不登校を解く』『不登校・ひきこもりを生きる』『孤独から考える秋葉原無差別殺傷事件』他多数。近著に『発達障害という希望』（石川憲彦氏との共著）『続やさしい発達障害論』がある。

【会場のご案内】成城ホール4階 集会室

東京都世田谷区成城 6-2-1

（小田急線「成城学園前」駅下車。北口から徒歩3分）

お問合せは…

NPO 法人 日本子どもソーシャルワーク協会 事務局

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-29-12

TEL:03-5727-2133 FAX:03-3416-6994

講座に関するお問合せ、お申し込みは、E-mail: swkoza@jcsww.jp まで

その他のお問合せは、E-mail: kodomo-sw@jcsww.jp まで

HP: <http://www.jcsww.jp/>（申込用紙のダウンロードはこちらから）

